



12月 平成30年12月3日  
ちびっこの森通信 vol.157

☆☆今月のテーマ☆☆

- ・冬の寒さに負けず、体をしっかり動かして遊ぶ
- ・年末、年越しの意味を知り、新年を迎える準備をする



～今月の園内学習～

- ・足し算…3の段
- ・掛け算…3の段
- ・数字カード…1～20の数字
- ・食べ物カード…今月の旬な食べ物
- ・漢字カード…小学校1学年で習う漢字30
- ・魚への漢字…「たら」「ぼら」
- ・木への漢字…「からたち」「ゆず」
- ・歴史カード…「野口英世」ほか
- ・ひらがなカード…「わ行」
- ・国旗カード…キューバほか北アメリカ各国
- ・地理カード…広島県ほか中国地方
- ・声に出して読みたい日本語…論語ほか
- ・英会話…動物、曜日、季節の種類
- ・絵画カード…「睡蓮の池」他

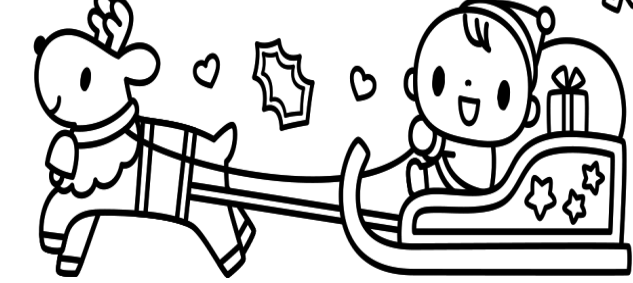


～行事予定～

- ・書道教室…6日・13日・20日・27日
- ・お誕生日会…25日
- ・英語教室…11日・18日
- ・避難訓練…10日
- ・身体測定…21日
- ・リミック…4日〔未満児〕・10日〔以上児〕
- ・体操教室…26日
- ・クリスマス会…25日
- ・ママプラス…未定
- ・おもちゃつき〔アイリーフ〕…17日〔以上児〕
- ・大掃除…28日〔雑巾を1枚持って来て下さい〕

♪今月の歌♪  
◇あわてんぼうのサンタクロース  
◆きらきら星

☆年末年始のお知らせ☆  
当園の休園期間は12/30～1/4です。  
何卒、よろしくお祈りします。



うさぎっこ (1～2歳児) だよ

いよいよ今年も「師走」。北の国から「初雪の便り」も聞かれるようになり、本格的な冬も間近な今日この頃。先月は、こどもたちは「親子遠足」などで、鮮やかな彩りの紅葉を楽しみ、ゆく秋を実感しながら外遊びを満喫しました。園では、この時季ならではの「どんぐり拾い」を計画。まず、牛乳パック(半分サイズ)に思い思いにマーカで色付けした画用紙を貼り、どんぐり&もみじをイメージした折り紙で飾りつけて「どんぐり箱」が完成、準備万端となりました。このどんぐり箱を手にし、「どんぐりに拾いにいきたい！」と、はやる心を抑えきれない様子だったので早速、近隣の公園へ足を延ばしました。そこは、「どんぐり」や「真っ黄色に色ついた銀杏」がたくさんで、こどもたちにとっては正に「宝の山」状態。みんなは、せっせと「どんぐり」や「色づいて綺麗な葉っぱ」を掻き集め、暮れゆく秋をさらに満喫したのです。1～2歳児で異年齢間で受ける刺激もあってか、今まで喃語やままたらない発語の子がしっかりと聞き取れる単語をおしゃべりするなど、目まぐるしい発達が見られるようになってきました。一人ひとりの言葉にじっくりと耳を傾け、お友達仲間と共に楽しんでいければと思います。親子遠足は、天候にも恵まれ、深まる秋を宮島で実感し、普段あまり目にする事のない水生動物の数々を堪能し、楽しいひとときを過ごすことができました。これもひとえに参加いただいた保護者の皆様のご理解ご協力の賜物と感謝申し上げます。今月は、クリスマス会をはじめ、お餅つき体験や年末大掃除など1年の締め括り行事満載となっておりますのでお楽しみになさってください。

ぞうさん (3～5歳児) だよ

「紅葉」から「落葉」の移り変わりや時折、身体を吹き抜ける風には冷たさを感じるようになり、本格的な冬の到来も間近となった今日この頃。今年も思えば瞬間に過ぎ去った感じで、いよいよ「師走」となりました！こどもたちは、そんな(寒さに)変化も意に介さず、元気一杯に「風の子」を演じ切って、外遊びを大いに楽しんでいます。最近、以上児の間で密かなブームとして大流行を見せているのが「ごっこ遊び」。例えば、運動会後によくあったのが先生役とこども役に分かれて、先生が園児を誘導し「入場行進」を再現してみたり、(ある先生の癖なども織り込んだ感じ?)的な絵本の読み聞かせをしたり、はたまた「ぬいぐるみ」を月齢下の子に見立て寝かせつけてみたりと、「ごっこ遊び」の広がりは無敵大(?)の様。このように、こどもたちの純粋なまなざしは大人の様子をつぶさに観察し、それを見本行動にし、日々の生活習慣として着実に取り込まれていくんだなぁ～と感心させられました。そういう意味から、大人の行動には「責任ある姿勢」ならびに「実践」が求められるのだと痛感させられました。先月は、消防体験イベント、音楽教室での演奏会、親子遠足や交通安全教室と盛り沢山でした。今月は1年で最大のイベントのXmasが控えており、こどもたちは今から「どんなプレゼント、もらえるかなぁ～」と期待と不安の入り混じった気持ちの様です。「1年のいい思い出」となるよう、これから会の準備を一生懸命取り組み、本番を待ち受けることになります。果たして、その思いは叶うのか否か…今からウキウキ感も隠せませんが…どうか、願いが届きますように!!!

給食だよ ～栄養満点・かぼちゃde冬も元気!!～

今年の12月22日は「冬至」です。冬至は一年で昼が最も短い日で、その日に「かぼちゃ」を食べる風習があります。夏に収穫のピークを迎える「かぼちゃ」が…と、疑問が沸いて来ます。何故なら、採れ立ては甘みがなく、貯蔵によって甘みが増すので、食べ頃は秋から冬になったそうです。また、品種改良や温室といった現在のような農業技術の進んでいなかった昔は、冬に収穫できる野菜は殆どありませんでした。そこで、収穫期を迎えた野菜を(漬け物など)加工保存したり、そのまま保存したりしました。その一つが、保存しやすく栄養価の高い「かぼちゃ」だったというわけです。その驚くべき栄養価には、ビタミン、カルシウムや鉄分が豊富に含まれ、肌や粘膜を丈夫にしてくれるので冬の大敵・「感染症」などに対する抵抗力をつけるには最適な野菜でした。ですから、のちに「冬至に食べると病気が知らず」とまで言われるようになった所以となっています。栄養満点のかぼちゃを食べて寒い冬を元気に乗り越えましょう。